

聖テレジア病院が行う、メンター制度について

聖テレジア病院では、職員のメンタル面のサポートを行うため、2つの方法を取り入れています。

今回は、その一つ「メンター制度」についてご紹介いたします。

メンター制度とは

新しく入職した職員や若手の職員に対し、直属の上司にあたる者とは別な者が指導や相談役となって業務だけでなくメンタル面やキャリア形成などを中心にサポートする制度です。

このメンター制度では、相談役となる者を「メンター」、新入職者等を「メンティー」とよんでいます。また、メンターとなる職員は同じ職種とは限らず、メンティーの育成にふさわしい者を院内全体から慎重に選んでいます。

この写真は、メンティー同士の集合相談会の風景となります。



普段は個別に行われますが、一人に対応することが難しい相談などは、他のメンターと相談し、より良いアドバイスが行われるように努めています。

また、今回のメンティーが今後のメンターとなるため、今現在メンターとして対応している職員に対しても、相談会などを行い、毎年改善しながらより良い制度となることを目指しています。

このような取り組みを通して、職員一人一人が生き生きと働く職場となることを願い、今後も実践していきたいと思えます。